

日本共産党が緊急提言

待機児問題の解決は待ったなし！

保育園落ちた！ 江東区も深刻

「保育園落ちた」という母親のブログをきっかけに大きな話題となった「保育待機児」問題は江東区でも深刻です。

今年度、江東区では認可保育園の入園募集枠2400名に対し43000名が申し込み、約1900名が入園できず、「待機」となりました。受け皿の認証保育所(認可外)もすでに一杯で、「育休をなんとか延ばせる8月までに入れなければ会社を辞めるしかない」「働かないと生活できない」など悲鳴が上がります。待機児問題の解決は待ったなしの課題です。



「安上がり保育」 で認証保育所が 廃園・休園に

ブログへの共感のひろがりにあわてた政府は、「緊急対策」として少数保育所での定員枠の拡大や自治体独自の基準を緩めて受け入れを求めています。しかし、これでは問題をより深刻にします。

江東区では昨年、認証保育所1園が廃園に、ま

区の責任で 公立認可保育園 をつくれ！

区議団は「民間任せにせず、区の責任で認可保育園をつくれ」と強く求め、新砂・千田に公立保育園設置などを実現しました。また、保育士不足の要因が他職種に比べて低い給与水準で劣悪な労働環境にある、区独自の処遇改善策が必要と指摘し、今年度から保育士の家賃助成が

実施されることになりました。さらに国・都用地の活用による区立園の増設や無認可保育施設への支援充実などを求めています。

日本共産党が 緊急提言を発表

日本共産党は保育待機児問題の解決に向けて緊急提言を発表しました。国・都用地の活用による区立園の増設や無認可保育施設への支援充実などを求めています。

保育ニーズを正確につかんで国と自治体の責任で認可保育所を緊急に増設すること。保育士の賃上げと保育士配置基準の引き上げで待遇改善を図ることなどです。



防災視察 水門管理センター 荒川ロックゲート

昨年は集中豪雨で鬼怒川が氾濫し、大きな被害が発生しました。4日、区議団とあぜ上江東区は海抜ゼロメートル以下の低地帯で、三和子都議、山添拓弁護士は、水門管理センターを遠隔監視や、緊急時の水門の開閉などを行い、住民の安全を守っています。



荒川ロックゲートで説明を聞く区議団とあぜ上三和子都議(写真右)と山添拓弁護士(写真中央左から二人目)

荒川ロックゲートは、水位差のある荒川と旧中川の水面を同じ高さにしてから船を通す施設です。災害で鉄道や道路が使えない時、船で救援物資を運び込んだり、廃材などを運び出したりと復旧活動を行えるようになっています。

どんなことでもお気軽にご相談ください

生活・法律相談案内

あいさえお順



区議会議員
赤羽目たみお
江東区石島九一五
☎五六五一一一五六
第2木曜午後6時半



区議会議員
大つきかおり
江東区桜川一六一三
☎三六四五一一七六四
第4木曜午後6時半



区議会議員
きくち 幸江
江東区大島二二七一六
☎二八八五一一七八八四
第3木曜午後6時半



区議会議員
正保みきお
江東区北砂四一四一
☎三六四〇一四三七六
第3木曜午後6時



区議会議員
すかや 俊一
江東区大島五一四八一〇
☎三三八三一一七四五
第4木曜午後7時



区議会議員
そえや 良夫
江東区東砂七一〇二四
☎五八八二一一八八五
第3金曜午後7時



区議会議員
山本 真
江東区東陽一一六一九
☎三六四四一七二九〇
第2木曜午後6時半